

Igloo-Off 2006 第2回事前ミーティング

日程 2006年1月21日(土)～22日(日)

場所 ゆきねえ宅

<ミーティング参加者>

<議題>

1.参加者顔合わせ

- 1.1 自己紹介
- 1.2 参加日程の確認

2.装備品

- 2.1 装備品の確認
- 2.2 装備品の中でも特に重要なものの確認
 - ・シュラフカバー
 - ・スキー(ボード)ウェア
 - ・長靴→ヨッシーから購入可能なものについて
 - ・アンダーウェア など
- 2.3 貸し出し可能な装備品の確認
- 2.4 荷物の郵送について

3.開催地(下見報告)

- 3.1 開催地「閑乗寺公園キャンプ場」下見報告
- 3.2 周辺状況報告 参考→P3

4.費用

- 4.1 参加費用負担方法・必要金額全割りの確認 参考→P4
- 4.2 運営費・交通費(現在把握)について
参加費確定と支払期限
- 4.3 キャンセル料金についての確認

5.交通手段

5.1 各地からの移動手段の確認

関西→レンタカー（乗る人：

関東→車（乗る人：

名古屋→車（乗る人：

2日目参加の人

5.2 車用スタッドレスタイヤ or チェーンの調達

6.詳細日程（タイムスケジュール）の調整

6.1 集合と解散

6.2 タイムスケジュール 参考→P 5～6

7.プログラム

7.1 プログラム係より 参考→P 7～9

8.食事メニューについて

8.1 食事係より

9.その他各業務より連絡等 参考→P 10

9.1 安全

9.2 記録

9.3 渉外

10.今後の予定

- ・役割ごと

11.情報交換

- ・未経験者の不明な点などをなくすため
- ・これまでの Igloo-Off での経験談など

資料：

会場周辺地図



会計業務

1. 遠距離・近距離に関わらず、活動費の個人負担額は全員均等割にする。
2. 何通りかの交通移動手段を提示し、少ない台数で移動するように概算を出す。
(移動は車でというのが基本)
3. 交通手段については、少ない台数で移動する(金銭的にも)のが基本なので、レンタカーなど、一台で大人数が移送できる手段を考える。
4. 格安で活動が出来るように、何通りかの交通手段を思案し予算を算出する。
5. 他担当者と綿密に連絡をとり、最小必要経費を話し合う。
6. 各地方の代表者は、出発 IC を事前に会計に連絡する。(予算を出すのに必要)
7. 集合場所までの交通費に関しては、事前に会計まで連絡あった場合のみ支払う。(公共交通機関はレシートがないので、事前に連絡を要する。)
8. ガソリンは満タン出発で計算。
9. 飲み物・おつまみ(軽食など)は今回は電車で来る人もいるので参加費で購入してもいいのではと思っている。
10. 参加費は各地方の集合場所で地方代表者が徴収し、徴収した参加費の中から、「高速代・ガソリン代」を支払い、現地で出金経費を記入し、残金を会計に渡すようにする。
11. 参加費は各人小銭で用意してもらう。
12. 経費で購入するものについては、領収証を用意してもらう。(レシートでよい。尚、事前に購入している場合は、早急に金額を会計に伝える)
13. 事前会合(グループ会議)など集まって会議をする場合も、全員均等割で計算する。
14. 事前に現地又は富山へ荷物を郵送する場合は個人負担とする。(食材や資材の郵送については、経費で精算する。)
15. 活動終了後の製本代
16. 前回の主な必要経費(参加費およそ 1 人¥9,189)* 個人備品は除く
→春の実施報告書参照

Date	Time	Action1	Action2
10 日	8:00		
	9:00		
	10:00		
	11:00		
	12:00		
	13:00		
	14:00		
	15:00		
	16:00		
	17:00		
	18:00		
	19:00		
	20:00		
	21:00		
	22:00		
11 日	6:00		
	7:00		
	8:00		
	9:00		
	10:00		
	11:00		
	12:00		
	13:00		
	14:00		
	15:00		
	16:00		
	17:00		
	18:00		
	19:00		
	20:00		
	21:00		
	22:00		

12 日	6:00		
	7:00		
	8:00		
	9:00		
	10:00		
	11:00		
	12:00		
	13:00		
	14:00		
	15:00		
	16:00		
	17:00		
	18:00		
	19:00		
	20:00		

～プログラム案～

プログラム部としては、メインプロとしてキャンプファイヤーはもちろん、新たな試みとして igloo を中心とした周辺を自分たちの個性が出た色のある村を作る事を提案します。ルミカやろうそくを使って様々な空間を作り、色とりどりのイルミネーションと音で雪国を魅せます。時間があったらやるというサブプログラムとしては、雪合戦、宝探しゲーム、暁の塔、スノーフラッグを用意しました。

<メインプログラム>

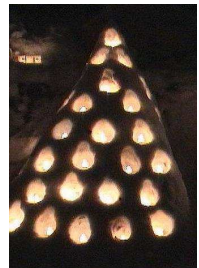
一日目「igloo 村」作り

【村確立！】

・ Igloo ・ 食堂 ・ ファイヤー場、全てをルミカで囲み、自分たちの生活のエリアを作る。昼はあまり目立たないが夜になるとかなり綺麗な予定！

【トーテムポール】

・そしてこの村シンボルである神さま、トーテムポールを作る！まあ右の写真みたいな感じで（ちょっとツリーっぽいけど（笑））雪で固め中にキャンドルを入れる。一応風除けやろうそくのろうを受ける用に透明の紙コップを用意する。



二日目キャンプファイヤー

【会場】

・基本的に前回のイグルーと同じ形を予定

【着火】

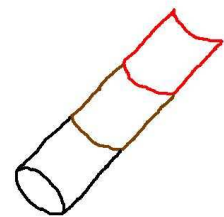
・飲み終わったビール缶を全て縦に切り、いくつか繋げて組んだ薪に向けセット完了。あとは火の玉（検討中）を転がして点火！このとき薪に一番下にドラゴン花火を仕掛けしたい。

ちなみに缶の量によってだが、なるだけ長く、なるだけ曲げたりなどの工夫を施す予定。

【キャンプファイヤー】

・エールマスターは一応、とりあいず、まあ藤塚？がやる。みたいな。

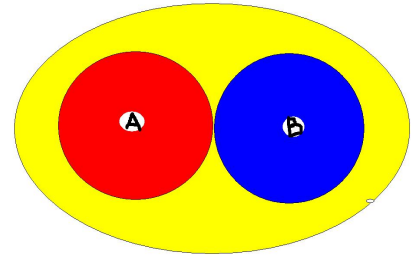
あとは・・・・・・・・・・・・・・・・ノリっしょ！



<サブプログラム>

【雪合戦】

- ・ 2 チームに別れ、5 分間で雪玉の準備をする。
- サークルの中央にある空き缶を目掛けて雪玉を投げる！互いのサークルの中には入ってはいけない。サークルの周りからの攻撃はOK☆玉は無くなり次第作ってよし。
- 例えばAチームの場合、赤エリアと黄色エリアはOK！



【宝探しゲーム】～バレンタイン企画☆男も女も関係ない！のだ～

- ・ それぞれ自分のプレゼントしたい品を持ち寄り事前に収集♪雪の中にそれらを隠してみんなで素敵なプレゼントをGETしちゃおう☆

【暁の塔】

- ・ 制限時間 3 分の間に、もっとも高い雪の塔をたてたチームの勝ち！相手チームの塔をこわしに行くことも可能。ただし、相手チームのだれかからタッチされると、自陣にもどらなければならない。

【スノーフラッグ】

- ・ ビーチフラッグのスノーバージョン☆トーナメント制で勝ち抜き戦！

参考：Sc 2005 スノーゲーム ルール

1. 暁の塔（あかつきのとう）

すべてのチームで競技する。

五つの班で均等に距離をとり、陣地をかまえる。制限時間 3 分の間に、もっとも高い雪の塔をたてたチームの勝ち。相手チームの塔をこわしに行くことも可能。ただし、相手チームのだれかからタッチされると、自陣にもどらなければならない。次の行為は反則。

雪球などの飛び道具攻撃。暴力行為。反則をとられた場合は、一分間の退場処分。なお、審判は、班担当にて行うが、ひとつとなりの班をみること。二回戦のゲームで、得点是一位から順に、5、4、3、2、1 点。

2. 風船リレー

リレー形式のレースゲーム。各班、二人組みをつくり、一人ずつうちわを一本ずつもち、風船をふたりではさんだ状態で班旗をたててあるところまではしって、もどってくる。すべての組がはしりおえた時点でゴールとし、はやい班が勝利。二回戦おこなう。なお、班担当のみで構成されるチームも参戦。そのため、得点是一位から、6、5、4、3、2、1 点。

3. 犬ぞりレース

国立立山少年自然の家の、タイヤチューブ型犬ぞりをお借りし、リレー形式のレースゲームをする。コースは前もって設置する。二人組みをつくり、トラックを一周するようなかたちでリレーするが、途中で運転手と客を交代するポイントを用意する。このとき、ある一定の距離の地点にオブジェ（水をいれたペットボトル。何種類かの大きさを準備する）が設置してあるので、雪だまをなげつけ、一本でも倒すことができれば、レースが続けられるが、倒せるまでなげつづけなければならない。すべての組がはしりおえたらゴールとなり、早いチームが勝利とする。得点是一位から、10、8、6、4、2 点。

すべてのゲームがおわったら総合得点で順位を確定し、表彰する。

igloo-off 2006 記録担当業務計画 2005.12.25

担当：八木隼人 先崎辰彦

<業務内容>

- ・活動の記録

ビデオ撮影

写真撮影

- ・活動記録の編集

→記録したビデオ・写真を編集し、DVDにして希望者に配布できたらと思っている。できればだが、低画質バージョンをネットにアップするのはいかがかな？イグルー界のIT革命やっ！！ 担当：先崎辰彦

<必要備品>

- ・ビデオカメラ×1 先崎
- ・DVカセットテープ×2
- ・デジカメ×2 未定
- ・各バッテリー充電器
- ・各防水カバー

安全係業務内容

業務内容

- 1.参加者全員の傷害保険の加入・・・恐らく去年の保険と同じ。
- 2.当日の危険場所の確認・・・危険箇所には印をつける等工夫をする。
- 3.当日の参加者の健康状態の把握・・・無理はさせない！
- 4.当日の参加者の作業状況の把握・・・常に全員と連絡が取れるようにしておく。
- 5.当日の気象状況の把握
- 6.当日の緊急時の対応・・・病院、警察、消防署の連絡先を知っておく。
参加者の緊急連絡先も知っておく。
- 7.当日の作業の休憩・・・没頭しやすい皆を休憩させる。
休憩中、暖を取れるようにする。
暖かい飲物を用意する等。（食事係と要相談！）

前回MTG議事録

■議題&議決内容■

1.参加者顔合わせ

☆参加者一覧（氏名、住所、自宅TEL、生年月日）はユキ姉確認。

1人 500円スポーツ保険に加入する。補償内容が不安な人は各自で別途加入のこと。

☆自己紹介

各自軽く自己紹介

☆参加日程の確認

2日目からの参加→ピンキー、やぎっち、花（仕事休めるかも）、キク（花に同じ）

☆役割分担の確定

追加確定 ノブ→プログラム センちゃん→記録 やぎっち→記録

2.イグルーについて

☆イグルーとは何か、標準的なイグルーの作り方

資料「イグルーのできるまで」（HPでもDLできます）

経験者より説明

☆製作するイグルーの形状、個数、大きさなど

基本型・半径 2.5m を2つ作ってつなぐ。

一応上記で現在は決定。

今回は人数もいるので、創作イグルーなど、「こんなの作りたい」という案があればMLで。

3.装備品

☆装備品リスト（過去資料）の確認

リスト参照（HPにもあり・過去資料の為、変更する予定あり）

手袋は予備があったほうがベター

シュラフも2枚重ねが良い

フリース（ユニクロでも売ってる！）大活躍します

折りたたみ椅子、面積が狭いものは雪に沈むので不向き

サバイバル・シート、インナーシュラフなども重宝する

☆装備品の中でも特に重要なものの確認

- ・シュラフカバー→シュラフがぬれるのを防ぐ。国少でレンタルできる可能性あり。
- ・スキー（ボード）ウェア→いります。
- ・長靴→グリップの効くもの、履き口が閉められるもの
- ・アンダーウェア→化繊の物上下、素肌に着るものなのでこれは各自

☆重要な装備品の所持・不所持の確認

・シュラフカバー →キク、ノブ、ピンキー、やぎっち、ひろくん、ゲンチャ君 不所持

ユキ姉・トシ家から 2～3 予備あり。

足りない分は国少からレンタル。

・スキーウェア、長靴、アンダーウェアは各自準備

・貸し出し可能な装備品の確認

全体備品→ヨッシー倉庫を下見時に確認

巻尺→やぎっち

4.開催地

☆現在の候補地と、その場所の利用によるメリットとデメリットの確認

☆開催地の確定 →閑乗寺（かんじょうじ）公園キャンプ場

☆下見について

12月10日・11日 参加者：ユキ姉・花・トシ・ヨッシー

下見要綱

・火の使用について（ファイヤーの規模の確認）

・隣の倉庫の備品確認（ヨッシー立会い）

・使用料金について

・危険箇所の確認

*その他、確認して欲しいこと、聞いてきて欲しいことを 12月5日（月）までに
連絡（ML）

5.費用

☆参加費用負担方法

・必要金額全割り

☆運営費について

収入

・参加費（1人 15,000～20,000 円くらい。追って確定、事前振込み）

支出

・食材費

・施設使用料（謝礼 5,000 円程度）

・交通費

・プログラム、その他消耗品

☆キャンセル料金について

年明け後のキャンセルは全額負担が基本

事故や親族の葬式によるキャンセルは認める（それ以外の理由によるものは全額キャンセル料）

6.交通手段

☆各地からの移動手段の確認

1日目 横浜 車1台（ノブ、センちゃん）

関西 車1台（ユキ姉、ひろくん、ゲンチャ君＜愛知→関西は電車＞、えいな、春）

2日目 横浜 電車（キク）→ピンキー車に便乗

関西 夜行バス or 電車（やぎっち、花）

愛知 車1台（ピンキー）

*1日目関西、京都に集合、レンタカー8人乗り

*キク1日目から参加できる場合 → 横浜車

*キク2日目の場合、途中ピンキーに拾ってもらえるところまで電車でいき便乗

*花1日目から参加できる場合 → 関西車

…ちなみに帰りは…

横浜（ノブ、センちゃん、キク）

愛知（ピンキー、ゲンチャ君）

関西（ユキ姉、ひろくん、やぎっち、花、えいな、春）

☆車用スタッドレスタイヤ or チェーンの調達

レンタカーはオプションで追加可能

その他車は、チェーン借りるより買ったほうが安い？（必要数は2本、関東・愛知）

7.プログラム

☆プログラム担当→ノブ

やること：ファイヤーしたい

その他、各自したいことを12月5日までにMLで。

ただし、メインはイグルー作り、なので、いくつかプログラムを準備しておくが実施できない可能性もある。

8.今後の予定

☆各係の業務内容等

事前、実施期間中、事後にするべきことのリストアップ、必要準備、実施計画などをまとめる。

（参考資料HPにあり。2回前のイグルー時のもの）

ファイルを自分でHPにUP、できない場合はトシか春に添付メールする

UP後、HPの「重要な更新」、MLに「〇〇、UPしました」の報告を。

締め切りは、12月25日。

☆下見

12月10日～11日

☆次回の会議について

11月21日（土）22日（日）@ユキ姉宅

☆当日雪がなかったらどうするか

とりあえず、集まりましょう。できることをしましょう。

9.その他

イグルーまであと3ヶ月きってます！

だいぶ、イメージも固まってきたので、どんどんMLでも話を盛り上げていきましょう！

いいイグルー作ろうね。